くすりのしおり

内服剤

2018年09月改訂

|  |  |
| --- | --- |
| 薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。 | |
| **商品名:プロピベリン塩酸塩錠10mg「タナベ」**  **主成分:**プロピベリン塩酸塩(Propiverine hydrochloride)  **剤形:**白色の錠剤、直径7.1mm、厚さ3.0mm  **シート記載:**（表）プロピベリン塩酸塩10mg「タナベ」、プロピベリン塩酸塩、TG172、10mg  （裏）Propiverine Hydrochloride10mg、プロピベリン塩酸塩10mg、10mg |  |
| **この薬の作用と効果について**  抗コリン作用およびカルシウム拮抗作用により、膀胱平滑筋の収縮を抑え、膀胱容量を増加させ、排尿運動を抑制します。  通常、慢性膀胱炎や慢性前立腺炎などに伴う頻尿、尿失禁の治療や、過活動膀胱における尿意切迫感、頻尿および切迫性尿失禁の治療に用いられます。 | |
| **次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。**  ・以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。胃腸管が閉塞している、胃・腸アトニー、尿閉、緑内障、重症筋無力症、心疾患、不整脈、肝障害、腎障害、パーキンソン症状、脳血管障害、潰瘍性大腸炎、甲状腺機能亢進症がある。  ・妊娠または授乳中  ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。 | |
| **用法・用量（この薬の使い方）**  ・**あなたの用法・用量は((**:医療担当者記入**))**  ・通常、成人は1回2錠（主成分として20mg）を1日1回食後に服用します。年齢・症状により適宜増減され、効果不十分の場合は1回2錠（20mg）を1日2回まで増量されます。必ず指示された服用方法に従ってください。  ・飲み忘れた場合は、できるだけ早く1回分を飲んでください。ただし、次の服用時間まで8時間以上あけるようにしてください。次の通常服用する時間が近い場合は、忘れた分は飲まずに1回分をとばしてください。絶対に2回分を一度に飲んではいけません。  ・誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。  ・医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。 | |
| **生活上の注意**  ・眼の調節障害（見えにくい）、眠気、めまいなどがあらわれることがあるので、車の運転など危険を伴う機械の操作はしないでください。 | |
| **この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）**  主な副作用として、口渇、便秘、腹痛、排尿困難、残尿、眼の調節障害、意識障害、パーキンソン症状（手足のふるえなど）、ジスキネジア（舌のもつれなど）、徐脈、かゆみ、発疹、じんましんなどが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。  **まれに下記のような症状があらわれ、[　]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。**  **このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。**  ・吐き気、頭痛を伴う眼痛、視力低下 [急性緑内障発作]  ・便秘、おなかが張る [麻ひ性イレウス]  ・筋肉痛、脱力感、赤褐色尿 [横紋筋融解症]  ・発熱、紅斑（皮膚の赤い発疹）、眼の充血 [皮膚粘膜眼症候群]  ・胸痛、動悸、息切れ [QT延長、心室性頻拍]  **以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。** | |
| **保管方法 その他**  ・乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。  ・薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。 | |
| **医療担当者記入欄** 　　　　　　　　年　　　月　　　日 | |

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。